

6年	4月	大学院鉱山学研究科博士課程(区別)設置
		博士前期課程 (資源・素材工学専攻, 物質工学専攻, 情報工学専攻, 機械工学専攻, 電気電子工学専攻, 土木環境工学専攻)
		博士後期課程 (地球工学専攻, 機能物質工学専攻, システム工学専攻)
8年	3月	附属資源地学研究施設廃止
	5月	附属素材資源システム研究施設設置(附属資源地学研究施設から)
10年	4月	工学資源学部設置(鉱山学部の改組)
		(地球資源学科, 環境物質工学科, 材料工学科, 情報工学科, 機械工学科, 電気電子工学科, 土木環境工学科)
14年	4月	大学院工学資源学研究科設置(鉱山学研究科の改組)
		博士前期課程 (地球資源学専攻, 環境物質工学専攻, 材料工学専攻, 情報工学専攻, 機械工学専攻, 電気電子工学専攻, 土木環境工学専攻)
		博士後期課程 (資源学専攻, 機能物質工学専攻, 生産・建設工学専攻, 電気電子情報システム工学専攻)
16年	7月	附属ものづくり創造工学センター設置
18年	1月	附属地域防災力研究センター設置
	4月	附属環境資源学研究センター設置(附属素材資源システム研究施設の廃止)
19年	4月	博士前期課程 環境物質工学専攻 環境リスクコミュニケーション養成コース設置 機械工学専攻 テクノマイスター養成コース設置(平成23年度以降募集停止)
	10月	博士後期課程 英語による特別コース設置
20年	4月	環境応用化学科, 生命化学科設置(環境物質工学科の改組・再編) 工学資源学研究科 MOT(Management of Technology) コース設置
21年	4月	リサイクルプロセシング講座(寄附講座)設置(H21.4.1~H30.3.31)
22年	4月	大学院工学資源学研究科を部局化
23年	10月	創立100周年記念式典挙行
24年	4月	博士前期課程 環境応用化学専攻, 生命科学専攻設置(環境物質工学専攻の改組・再編) 共同ライフサイクルデザイン工学専攻設置(秋田県立大学との共同大学院)
	10月	百周年記念館完成
	12月	工学資源学研究科 資源ニューフロンティア特別教育コース設置(H24.4.1~H30.3.31)
25年	4月	博士前期課程 あきたアーバンマイン開発マイスター養成コース設置
26年	4月	理工学部設置(工学資源学部の改組) (生命科学科, 物質科学科, 数理・電気電子情報学科, システムデザイン工学科) 博士後期課程 生命科学専攻設置 附属理工学研究センター設置(附属環境資源学研究センターの改称) 附属鉱業博物館移管(国際資源学部附属施設へ)
27年	4月	博士前期課程 医理工連携コース設置
28年	4月	大学院理工学研究科設置(工学資源学研究科の改組) 博士前期課程(生命科学専攻, 物質科学専攻, 数理・電気電子情報学専攻, システムデザイン工学専攻, 共同ライフサイクルデザイン工学専攻) 博士後期課程(総合理工学専攻)
30年	4月	附属革新材料研究センター設置(附属理工学研究センターの改組)
31年	4月	附属クロスオーバー教育創成センター設置(附属ものづくり創造工学センターの改組)
令和		
2年	4月	博士前期課程 航空機システム・エネルギーイノベーションコース設置 博士前期課程 あきたサスティナビリティスクール設置(あきたアーバンマイン開発マイスター養成コース改編)
3年	4月	先進ヘルスケア工学院設置(医学系研究科と共同設置した研究科等連係課程実施基本組織)
4年	3月	附属地域防災力研究センター廃止
	4月	博士前期課程 共同サステナブル工学専攻設置(秋田県立大学との共同大学院)
7年	3月	附属革新材料研究センター廃止
	4月	総合環境理工学部設置(理工学部の改組) (応用化学生物学科, 環境数物科学科, 社会システム工学科)



百周年記念館(平成24年当時)